

令和4年度 音楽総合学科 カリキュラムマップ

[ピアノコース]

到達目標

1 [知識・理解]

音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。

(1) 幅広い音楽的知識を身につけ、音楽への理解を深めることができる。

2 [思考・判断・表現]

音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝え、必要に応じて教えることができる。

(1) 音楽的素養をもとに思考・判断・想像力をもって表現することができる。

3 [技能]

音楽の専門家としての情報収集能力と技術をもち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。

(1) 音楽活動に必要な専門的技術・コミュニケーション能力を身につけることができる。

4 [関心・意欲・態度]

常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人とコミュニケーションを取ろうとする意欲がある。

(1) 自己の感性と人間性を養い、音楽と人や生活、社会とのつながりに関心を持って意欲的に取り組むことができる。

① [知識・理解]	② [思考・判断・表現]	③ [技能]	④ [関心・意欲・態度]
-----------	--------------	--------	--------------

1年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	前期	ピアノ I	○	◎	◎	○
		ピアノキャリア実践 I	○	◎	◎	○
		ピアノ応用実践 I	◎	◎	○	○
		和声法 I	◎	○	○	△
		音楽総合特講 I	◎	○	○	○
		音楽理論 I	◎	○	-	○
		音楽史 I	◎	○	○	○
		ヴォーカル I	○	◎	○	○
		ソルフェージュ I	◎	○	△	○
		音楽心理学	◎	○	△	◎
	後期	発達心理学	◎	○	○	○
		子どもの保健	◎	○	△	△
		教育原理	◎	○	○	△
		音楽療法実践 I	△	◎	◎	△
		ピアノ II	○	◎	◎	○

2年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	前期	ピアノ III	○	◎	◎	○
		副科電子オルガン III	○	○	◎	◎
		P・Or アンサンブル II	△	◎	◎	○
		ピアノ指導法 I	○	◎	△	◎
		グレード対策 A(ピアノ) III	○	○	◎	◎
		グレード対策 B III	◎	◎	○	△
		グレード対策 A(電子オルガン) III	○	○	◎	◎
		グレード対策応用 I	◎	○	○	△
		音楽総合特講 II	○	○	◎	◎
		ヴォーカル III	○	◎	◎	△
	後期	ソルフェージュ III	◎	○	○	△
		和太鼓 I	△	○	◎	○
		作譜	◎	◎	△	△
		生涯スポーツ I	◎	○	○	◎
		臨床における即興技法 I	◎	◎	◎	△
	後期	音楽療法・臨床	◎	◎	△	△
		音楽療法実践 III	◎	○	○	◎
		卒業演奏 I	△	◎	◎	△
		ピアノ IV	○	◎	◎	○
		副科電子オルガン IV	○	○	◎	◎
		ピアノ指導法 II	○	◎	○	○
		楽曲研究	◎	○	○	○
		ピアノ・電子オルガン特講	◎	○	○	○
		グレード対策 A(ピアノ) IV	○	○	◎	◎
		グレード対策 B IV	◎	◎	○	△

ホピュラー音楽史	○	○	○	○
和太鼓Ⅱ	△	○	◎	○
生涯スポーツⅡ	○	○	○	○
臨床における即興技法Ⅱ	◎	○	◎	△
音楽療法・技法	◎	◎	△	△
音楽療法実践Ⅳ	◎	○	○	○
卒業演奏Ⅱ	△	◎	◎	△